

参加料・

無料

令和7年度大阪府主催「子どもの心の診療ネットワーク事業」

CARE (Child-Adult Relationship Enhancement)

～子どもと大人の関係を深めるプログラム～ ワークショップ

CAREは、PCIT(Parent Child Interaction Therapy:親子相互交流療法)などのエビデンスに基づいた治療法やペアレンティングプログラムの考え方に現場の声を取り入れ、短時間で具体的に子どもと関わるスキルを習得できるよう、米国シンシナティ子ども病院で開発されました。トラウマインフォームドな視点から開発されているので、愛着や発達など、さまざまな課題を抱える子どもとの関係づくりにも適しています。子どもとかかわる多くのみなさまに、CAREの考え方を広く届けられることを願っています。

日時

令和7年5月20日（火）

AM10:00～PM3:00

会場

大阪精神医療センター
患者福利棟 2F 多目的室
(大阪府枚方市宮之阪3丁目16-21)

対象

子どもの支援や教育に携わる実践者

講師

大阪精神医療センター
花房昌美（医師、CARE-Japanファシリテーター）
宮尾隆行（公認心理師、CARE-Japanファシリテーター）

ワークショップ内容

- ★ 子どもとよりよい関係を結ぶ
- ★ CAREとは？
- ★ 選択的注目
- ★ 効果的な指示
- ★ ロールプレイ学習

申込みは下記のサイトから、必要事項を入力の上、お申込み下さい。

<https://pmc.opho.jp/news/medical/202505200.html>

【問い合わせ先】大阪精神医療センター事務局 中谷・山ノ内
電話番号 072-847-3261(代表) メール js-opmc@mh-opho.jp



申し込み〆切り: 令和7年5月9日(金)

☆会場案内

〒573-0022 大阪府枚方市宮之阪3-16-21

・京阪本線「枚方市駅」南口バスターミナル（1番乗り場 津田穂谷・長尾行き）にて、「中宮」下車すぐ。

・京阪交野線「宮之阪駅」から徒歩12分。



よくある質問

Q. ワークショップはどのような内容ですか？

A. 前半は子どもたちと肯定的であたたかい関係を築くスキル、後半は効果的な指示の出し方のスキルを学びます。ワークショップでは、ロールプレイやワークなどを通して、具体的、実践的に、かつ楽しく習得できる工夫がされています。

Q. どんな子どもに使えますか？

A. 子どもの年齢は2歳前後から10代（思春期）までを想定しています。医療・保健・心理・教育・福祉等の現場の専門家をはじめ子どもとかかわるすべての支援者がCAREのスキルを活用できます。

Q. ワークショップ受講後には何ができますか？

A. 相談機関や施設などの現場で接する様々な子どもたちにスキルを使って関係づくりができます。また、子育てに悩む養育者にも、個別の相談の中でそのスキルを伝えることができます。

（対外的なワークショップや研修の実施にはCARE-Japan認定のファシリテーター資格が別途必要です）